平成 25 年 11 月吉日

緑萌会会員各位

神奈川大学附属中・高等学校
緑萌会会長　　松島　真美子

「姜　尚中　氏　講演会」のご案内

附属の公孫樹も黄色を増していますが、皆様にはおきましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の講演会は、姜　尚中 氏をお迎えすることとなりました。

姜氏は、「生きる意味、解答が無い問い、何故生きるのか」という人生の根本となる普遍的な課題に、「悩んでいることが決して無駄ではなく、それこそが生きる力に繋がるのだ。」というメッセージを話されています。

子育てを一段落した皆様に、生き方のヒントが盛り込まれた講演会となるのではと存じます。この良い機会に、是非同期の方をお誘いして神大附属にお越しくださるようお願い致します。

記

講演者：姜　尚中（かん　さんじゅん）
演　題：「今を生きる」
日　時：平成２６年１月１８日（土）
　　午後 2 時～4 時（開場 1 時 30 分）
場　所：神奈川大学附属中・高等学校　大講義室（旧合併教室）

☆姜尚中氏プロフィール☆

１９５０年、熊本県熊本市に生まれる。国際基督教大学準教授、東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授などを経て、現在聖学院大学全学教授、東京大学名誉教授。専攻は政治学、政治思想史。テレビ・新聞・雑誌などで幅広く活躍。主な著書に『マックス・ウェーバーと近代』、『オリエンタリズムの彼方へ』、『ナショナリズム』、『東北アジア共同の家をめざして』、『増補版 日朝関係の克服』、『在日』『姜尚中の政治学入門』、『ニッポン・サバイバル』、『愛国の作法』、『悩む力』、『リーダーは半歩前を歩け』、『あなたは誰？私はここにいる』など。共著に『グローバル化の遠近法』、『ナショナリズムの克服』、『デモクラシーの冒険』、『戦争の世紀を超えて』、『大日本・満州帝国の遺産』など。編著に『在日一世の記憶』など。小説『母―オモニ―』、『心』を刊行。